

公益財団法人日本海事センター

第75回理事会議事録

- 1 開催場所 海事センタービル「4階会議室」
- 2 開催日時 令和8年3月4日（水）11時30分～12時30分
- 3 理事現在数及び定足数
現在数 12名、定足数7名
- 4 出席理事 10名
(本人出席) 宿利正史、平垣内久隆、坪井史憲、遠藤英明、河野純、
坂下広朗、中村紳也、橋本孝亮、二村真理子
(ウェブ出席) 二宮浩一郎
(欠席理事) 阿曾智孝、宇佐美和里、
(出席監事) 細川淳、阪本敏章、中本光夫
(議案説明及び報告) 平垣内久隆理事長、坪井史憲常務理事
- 5 議案 第1号議案「令和8年度事業計画書及び収支予算書等」について
報告事項 ①第71回理事会以降の業務執行状況について
②第48回評議員会の決議内容について
- 6 会議の概要
(1) 定足数の確認
冒頭で今元総務部長から定足数の充足を確認した。
(2) 議案の審議状況及び議決結果
定款に基づき、宿利正史会長が議長となり、議案の審議に入った。
また、議長は、定款第47条第2項の規定に基づき、議事録署名人は代表理事及び監事になる旨を告げた。
(決議事項)
第1号議案「令和8年度事業計画書及び収支予算書等」について
議長の求めに応じ、平垣内久隆理事長、坪井史憲常務理事から、「令和8年度事業計画書（案）」、「収支予算書（案）」及び「資金調達及び設備投資見込み」について議案説明があった。
本議案について、次のような質疑があった。

(中本監事)
日本海事センターのテーマとして海事産業の競争力の強化があげられるが、昨今の不安定な国際情勢の下、安全確保のためにも日本籍船、日本人船員、日本の船会社等海事産業の確保維持の観点からの研究が重要になってくると思う。

(宿利会長)

中本監事のご指摘の観点から、ここ1年余にわたり、産官学の多くの委員の皆様にご参加いただき海事産業委員会を開催し、来週の海事立国フォーラムで提言を公表する。海事産業の重要性についての理解や経済安全保障についての問題意識が高まることを期待して、一石を投じたいと考えている。

審議の結果、原案どおりウェブ出席の二宮浩一郎を含め出席理事全員一致で可決した。

(報告事項)

①業務執行状況について

平垣内久隆理事長から、令和7年5月21日開催の第71回理事会以降の公益目的事業の調査研究・政策提言事業、海事関係図書館の管理、運営事業及び海事関係公益活動支援事業、収益事業の海事センタービルの管理、運営事業及び融資事業に係る業務執行状況を報告し、了承された。

②第48回評議員会の決議内容について

平垣内理事長から、第48回評議員会（令和7年9月10日、書面決議）の決議内容を報告し、了承された。

以上をもって議案の審議等を終了したので、12時30分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和8年3月4日

代表理事 宿利 正史

監 事 細川 淳

監 事 阪本 敏章

監 事 中本 光夫